会議議事録(要旨)

1 会議名	第2回長岡市地域公共交通協議会
2 開催日時	平成24年12月21日(金曜日)午後1時30分から午後2時30分
3 開催場所	まちなかキャンパス長岡 301会議室
4 出席者名	【協議会】
	本多委員、松本委員、大橋委員、土田委員、幸委員、風間委員、小林委員、藤井委
	員、小林委員、鈴木委員、樋口委員(代理:笠松様)、稲本委員(代理:久惠様)、
	長谷川委員(代理:関様)、中野委員
	特定非営利活動法人くらしサポート越後川口 赤塚様
	【事務局】
	猿子交通政策課長、外4名
5 欠席者名	西田委員、藤田委員
6 議題	(1) 川口地域における過疎地有償運送
	(2) 生活交通改善事業計画 (バリアフリー化設備等整備事業)
7 審議結果	 議題(1)~(2)は、事務局説明のとおり承認された。
o limit and	* 成恩(1) (2)(4、事物用成例のこれり) (4) (1) (2) (4) (1) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4
の概要	
8 審議の内容	
8 審議の内容	議題(1)川口地域における過疎地有償運送について
	議題(1)川口地域における過疎地有償運送について
8 審議の内容	議題(1)川口地域における過疎地有償運送について 資料1「川口地域における過疎地有償運送について」
8 審議の内容	資料1「川口地域における過疎地有償運送について」
8 審議の内容	
8 審議の内容	資料1「川口地域における過疎地有償運送について」
8 審議の内容 【議事】 事務局	資料1「川口地域における過疎地有償運送について」 上記資料に基づき、事務局が説明
8 審議の内容 【議事】 事務局 会長	資料1「川口地域における過疎地有償運送について」 上記資料に基づき、事務局が説明 ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問がありましたら、お願いします。
8 審議の内容 【議事】 事務局	資料1「川口地域における過疎地有償運送について」 上記資料に基づき、事務局が説明 ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問がありましたら、お願いします。 運賃についてですが、障害者等は100円となっていますが、付き添いの方は
8 審議の内容 【議事】 事務局 会長	資料1「川口地域における過疎地有償運送について」 上記資料に基づき、事務局が説明 ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問がありましたら、お願いします。 運賃についてですが、障害者等は100円となっていますが、付き添いの方は普通運賃の200円をいただくのか、割引きで障害者等の証明を見せてもらって
8 審議の内容 【議事】 事務局 会長	資料1「川口地域における過疎地有償運送について」 上記資料に基づき、事務局が説明 ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問がありましたら、お願いします。 運賃についてですが、障害者等は100円となっていますが、付き添いの方は
8 審議の内容 【議事】 事務局 会長	資料1「川口地域における過疎地有償運送について」 上記資料に基づき、事務局が説明 ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問がありましたら、お願いします。 運賃についてですが、障害者等は100円となっていますが、付き添いの方は普通運賃の200円をいただくのか、割引きで障害者等の証明を見せてもらって
8 審議の内容 【議事】 事務局 会長 委員	資料1「川口地域における過疎地有償運送について」 上記資料に基づき、事務局が説明 ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問がありましたら、お願いします。 運賃についてですが、障害者等は100円となっていますが、付き添いの方は普通運賃の200円をいただくのか、割引きで障害者等の証明を見せてもらって100円をいただくのか、どちらの運賃をいただくのですか?

会長

ほかにいかがでございましょうか。

長岡市において、小国地域は4月1日から過疎地有償運送が始まったところですが、川口はそれに続く二つ目の地域になります。

委員

事業者さんの方から聞き取りをしたのですが、川口地域では運転手をシルバー人材センターの方を登用していたのですが、今後、形態がかわり、長岡市と話をしたけれども、採算面なのか、ほとんど決まっているということだったんです。地域の実態に応じて最終的にそのようになるのかと思いますが。

タクシー、バスも公共交通ですから、地域の足を守ると同時に、地域の皆さんが期待をされているものです。一部分だけというと維持も難しいと思いますが、例えば地元のタクシー会社が採算が悪くなっている状況の中で、少なくとも話合いをしていただいて、タクシー運賃とまではいかなくても、乗り合いであれば何とかやり繰りが出来るとか、補助金経費の関係で何とか出来るというケースもあろうかと思いますので。ここの地区ということではなくて、全体的にそういうことも頭に入れてやっていただければありがたいなと。

一般論としまして、タクシーやバスにも話合いの場といいますか、機会を与えていただければと。これ以外でも、これからいろいろあろうかと思いますので、今までもご配慮をいただいているわけですが、要望ということで話がありましたので話題にさせていただきました。

会長

今の話は川口地域にこだわった話ではなく、今後の過疎地有償運送全体に係わる問題でもあると思うんですが。

おそらく、分科会の中でも色々協議をなされて案がまとまっていったのかと思いますが、今の話に説明がつくような事があれば、お願いします。

事務局

今、お話いただいた件ですが、今回の計画をつくる中で、交通事業者さんの立 場を事務局の方としても非常に心配しておりました。

話合いの場をというご意見をいただきましたが、本日の資料1ページにありますが、川口地域分科会を今年度2回開催させていただいています。

分科会には、地元のバス事業者さん、タクシー事業者さんにもご参加いただきまして、NPOのやり方、計画、運営方法を協議させていただいた経緯があります。

この中で、仮に各事業者さんから、もう少しうちの方でやりたいということであれば、反対していただいて良い場だったのですが、当日は、NPOの運行に関しては良いのではないのかという事で、全員一致のご了解をいただいたという経緯があります。

本日の資料には、その当時の詳細はありませんが、この2回の分科会で各事業者さんと地元の地区の代表者さんを含めた中でお話し合いをさせていただいて、了解をしていただいています。

ただ、今いただいた意見というのは、こういう場も含めてもう少し細かく各事業者さんと調整をしていった方が、より円滑に進むのではないかとお聞きしたつもりです。

この川口の件につきましては一応経緯を踏んだつもりですが、まだまだ私ども 長岡市としましては、川口の次に山古志等の事も考えていまして、そういう次の ステップの中で各事業者さんとは今以上の綿密な調整を図りながら、分科会なり 協議会の中で審議していければと思っています。

ご質問につきましては、分科会に出席いただいて、事業者さんに審議し、確認をとったというところまでは間違いなくやっておりますということを補足させていただきます。

委員

ありがとうございます。

手前のところで、もっと話ができるといいなと思います。

たぶん、長岡市さんの方はきめ細かくやっていただいていると思いますので、 どうか一つよろしくお願いします。

事務局

ありがとうございます。

また地元のタクシー事業者さんの方にも、再確認等の機会を検討させていただきまして、引き続き調整していきたいと思います。

会長

ほかにご質問いかがでしょうか?

ご意見でもかまいません。

私の方から質問させてほしいのですが、乗り継ぎ時には新たにお金は取らない という事ですが、それは具体的にはどうやって実現するのですか?バスは前払い か後払いかあるわけですが、決まっていたら教えてください。

事務局

2台で運行しているので、必ず川口支所前で前の車両、次の車両というように 一緒になります。

その際に、次にこちらの便に乗るという申し出があった場合に、スムーズに隣の車両に乗ってもらい、また違うルートの方へ進んでもらうという形で、運転手さんもお互いおりますので、目で見て、このお客様が前の車両から次の車両に乗って行くと確認した形になります。

乗り継ぎ券等については事業者さん等と相談しながらやっていきたいと思います。

会長

チケット等で乗り継いでいくという形式ではないのですか?

事務局

今のところ乗り継ぎ用のチケットは想定していないのですが、利用者の人数等を見ながら、場合によっては乗り継ぎ用のチケットを渡すような形も検討してい

きたいと思います。

会長

ほかにいかがでしょうか?

川口地域は、それまで市で運行をしており、初めての取り組みというよりは運営主体、形態、路線が少し変わったという事になります。

地域分科会では、利用者の代表の方もおられたのではないかと思うのですが、 路線を変更することだとか従来のやり方と変わった点などについてどんな風な 受け止めがありましたか?

事務局

今回の引継ぎにあたりまして、NPOで直接バスに乗り込んでお客様からお声を聞いたり、地域住民にアンケートを配りまして、色々な意見集約をさせていただいております。

その中では、バスがあるだけでもありがたいというような事や、反面、今の時刻表、路線が非常にわかりずらいというようなご意見もいただいております。

NPOでは、今回の運行を引き継ぐにあたりまして、地域住民の声を最大限反映した計画にしている所でございます。先程話がありましたが、川口町時代から運行しているバスの運営主体がかわるということです。このくらしサポート越後川口は、バスの運行だけではなく、川口地区のいろんなサービス、運動公園の運営等もこれから手掛けようとしているNPOですので、第2の行政と言いますか、行政と住民の狭間を埋めていくために出来上がったNPOでございますので、非常に期待をしていただいております。特にバスについては、"黄色いバス"ということで親しまれているもので、そのまま黄色い状態で継ぎますので、引き続き住民から愛されるバスになるというふうに思っております

委員

川口地域のことですが、先程の説明の中で利用者数が年間 1 万 2 千人という 説明がありましたが、そういう点を、きちっと説明していただきたいと思うので すが。

今まで運行してきているわけですから、利用者数が横ばいであるのか、減ってきているのか、少しずつでも増えてきているのか。組織を変更して利用者1万2千人というのが現状維持できる数字なのか。多少なりとも利用者を増やしていきたいというお考えでの目標的な数字であるのか。その辺のところを説明していただきたい。

目標を簡単で良いので設定しておいて、チェックしていくことが必要かと思います。

事務局

今のご質問について資料的なものをご提供させていただきたいと思います。 川口地域バスにつきましては、平成19年7月から運行を始め、統計をとって いますが、年度毎ということで平成20年からのデータをご説明します。

平成20年は11,793人、21年度は12,069人、22年度は11,

688人、23年度は12,027人ということで、平均で12,000人をいったりきたりしている状況です。今年度ですが、11月締めで7,888人ということで見込みは、12,000人前後に推移するのではないかと思っています。来年度からNPOに移行するわけですが、土曜日は非常に利用が少ない状況です。月曜日から金曜日の平均利用者数は1日あたり40人位ですが、土曜日は1日平均20人位ということで平日の半分の数字になっています。それに伴いまして、せっかくの土曜日の運行を平日の方にもっと充実したらどうかということで、月曜日から金曜日までの5日にして平日の便数を増やす事を考えています。計画の中では運行日数は減らすけれども、運行実績、利用者実績については、現状維持になるように、25年度におきましても1万2千人程度の利用を見込めるよう努力していこうと話合いを今現在進めているところです。

会長

はい、よろしいでしょうか? バックデータも見込みも数字がでましたが。 ちなみに川口地域の人口は今どのくらいですか?

事務局

12月1日で4,890人位になっています。

会長

ほかにいかがでございますか。

ほかにないようであれば、25年4月1日から川口地域の過疎地有償運送はスタートします。ご承認いただけますでしょうか?

<質疑なし>

(議題(1)について事務局説明のとおり承認される)

【議事】

議題(2)生活交通改善事業計画(バリアフリー化設備等整備事業)について

資料2「生活交通改善事業計画(バリアフリー化設備等整備事業について」

事務局

上記資料に基づき、事務局が説明

会長

補足しますと、福祉タクシーの導入に対して、国から補助金が出ますが、それは予め公共交通協議会において計画し、承認を取らなければだめだということで、今年の2月の協議会の時に改善事業計画を作成し、福祉タクシーの導入を8台と考えていたわけですが、変更があって、1台は取りやめ、2台を追加するという事で、計9台と事業計画の内容を変更したいという事であります。

それに伴って関係団体の方々からご協議いただいて、その事を踏まえて改善事業計画を承認していただけると、それを国の方へ提出して補助金をいただけると

いうことなんですね。

そういう事を前提にご議論いただきたいと思いますが、ご質問、ご意見がありましたらお願いします。

委員

今、お話がありましたが、実際のところ協議する時間がなく、昨日、数名の役員が集まった時に、協議しました。

福祉タクシーを利用されている方のお話は時々耳にしているのですが、大変便利に使わせていただいているので、もっと台数が増えればいいねぇという話がありました。増えることは非常に喜ばしいという事で、異議はございません。

委員

師走で役員会を開いておりませんが、増車になるというのは差し支えないので、異議はありません。

会長

その他、いかがでしょうか。

委員

タクシー協会に係る内容ですが、長岡市では福祉車両を導入する会社が県の中でも多いかと思います。市の方でご指導していただいている賜物と思います。

今後ともよろしくお願いいたします。こちらも出来るだけ増やしていって、喜んでいただけるよう、努力していきたいと思います。

会長

事務局に伺いますが、長岡市内のタクシー会社の福祉タクシーの導入件数は、 どの位になりますか?

事務局

平成23年12月末現在の導入件数は47台で、そこに平成24年度の導入台数の7台がプラスになりますと、54台になります。

会長

この件についてご異議が無ければ、この変更計画についてご承認いただけますでしょうか?

<質疑なし>

(議題(2)について事務局説明のとおり承認される)

会長

本日事務局が用意した議題は以上でございます。

せっかくでございますので、委員の皆様から公共交通に対する質問があればお願いしたいと思います。

委員

川口地域のバスの件ですが、10人乗りとあります、が運転手を含めて11人乗りですか?

事務局

運転手込みで10人となっていますので、乗客は9人です。

委員

多くの方をお預かりするので、二種免許や事故防止、運行管理的な許可、例えば補償の問題だとか、何かあるのでしょうか?

事務局

過疎地有償運送ですとか、今まで長岡市が運行していた市町村有償運送については、二種免許までは必要がないのですが、安全対策は当然必要になります。

安全講習会を受講し、修了証明を受けた人が運転をするということになっていますし、当然車両については必要な保険に必ず加入することなど、ご指導はいただいております。

会長

ほかに無いでしょうか?

委員

福祉タクシーについて、もっと詳しくどこかで情報提供していただきたいという声があります。

会長

広報支援というのは、福祉タクシーの利用の方法ですか?

委員

利用方法や細かいことはたくさんありますが。

事務局

福祉タクシーについてですが、介護保険の制度を利用する介護タクシーもありますし、障害の関係で使われる方もいらしゃると思いますので、その部門と相談をしながら市のホームページなどで広報するように進めていきたいと思います。

会長

おそらく、一般の利用者の方への広報の仕方と特定の方への広報の仕方が違うのではないかと思うのですが、市の方でやり方があると思うので、今いただいた内容を持ち帰れらせていただいて考えたいと思います。

ほかにいかがでございましょうか?

委員

23年4月から国の補助制度の要件も緩和されてきているので、協議会に提案していただいて承認されたものについては、国土交通省としまして予算の要件に合うものであれば、積極的に支援をさせていただきたいと思います。

先日、私どもの方で11月に新潟市内で地域公共交通に関するシンポジウムを 開催させていただきました。長岡市、越後交通などの方からも出席いただきまし た。

年が新しくなり、来年度においても、自治体、協会、一般の方などを対象とした地域公共交通の勉強会ですとか情報交換会というものを開催していきたいと思いますので、お越しいただきたいと思います。

あと、私どもの方では、小学校での交通環境教育の実施ですとか、バスの乗り 方教室など、小さいときからバスに慣れ親しんでいただく取り組み等をやってお りますので、何か関心のあるものがございましたら、お声掛けしていただければ と思います。

また引き続きご指導含めて宜しくお願いいたします。

会長

ありがとうございました。

ほかにいかがでございましょうか。なければ、会を閉会したいと思います。

< 閉会>